

2020年5月14日

グラミン・クレディアグリコル基金を通じたマイクロ・ファイナンス向けの融資について ～途上国農村地域における女性や低所得者層への金融サービス提供を支援～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:稲垣 精二、以下「当社」)は、クレディ・アグリコル銀行東京支店(以下「CACIB」)を借入人とする、途上国のマイクロ・ファイナンス向けローンに、20億円の融資を行いましたのでお知らせいたします。

マイクロ・ファイナンスは、開発途上国の低所得者層等に対して少額の融資を提供することにより、貧困緩和と経済的自立の支援を行う金融サービスです。本ローンによって調達された資金は、CACIBを通じて、世界中の貧困層の経済活動への参加や農村地域の経済発展を支援することを目的に設立されたグラミン・クレディアグリコル基金(以下「GCA基金」)へ提供されます。さらにGCA基金を通じて、女性活躍推進や経済発展に向けた支援を目指す現地のマイクロ・ファイナンス機関向けの融資に充当されます。

当社は、本ローンを通じて安定収益を確保するとともに、途上国の農村地域等における女性や低所得者層の活躍推進に向けたGCA基金の金融サービス提供の取組みを資金面からサポートしていきます。

今後も引き続き、運用手法の高度化・多様化によって資産運用収益の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、ESG投資に積極的に取り組んでいきます。



【案件概要】

借入人	クレディ・アグリコル銀行東京支店
組成金額	20億円
期間	10年
借入アレンジ	クレディ・アグリコル証券

GCA 基金の CEO (Head of CSR at Crédit Agricole SA) Eric Campos 氏は以下のように述べています。

Credit Agricole CIB は第一生命保険様とともに、マイクロ・ファイナンスと女性起業家精神を通じて女性の活躍のサポートを強化します。当基金がクレディ・アグリコルグループの歴史の中で革新的でユニークなパートナーシップに参加できたことを誇りに思います。



GCA 基金とは



The Grameen Crédit Agricole Foundation が正式名称。2008 年に Crédit Agricole Group とノーベル平和賞受賞者かつグラミン銀行の創設者である、ムハマド・ユヌス教授との共同イニシアチブのもと設立されました。

同基金の目的は、世界中の貧困層の経済活動への参加や、農村など地域経済の発展を支援することです。設立以降、40 か国以上にわたる 100 以上のマイクロ・ファイナンス機関、社会貢献企業向けに 2 億ユーロ以上の貸出を実施、現在は 87 の機関に 1 億ユーロ以上の残高となっております。同基金は主に女性と農村地域の住民にサービスを提供するマイクロ・ファイナンス機関を対象としており、これらの機関は 9 百万人の方をサポートし、そのうちの 85%が女性、78%が農村地域の住民となっております。